

ユネスコ無形文化遺産

(国)重要無形民俗文化財
(県)有形民俗文化財

尾張津島天王祭

いちえぐるま 市江車 季節到来!!

☎ 生涯学習課 ☎ (55)7137



平成29年の朝祭の様子

全国32件の「山・鉾・屋台行事」ともにユネスコの無形文化遺産に登録された「尾張津島天王祭」が7月27日(土)／宵祭、28日(日)／朝祭に催されます。
この祭は、約六百年の歴史があるとされている津島神社の祭礼です。
朝祭では、一晩で宵祭の巻藁舟から豪華絢爛な幕で飾られた車衆舟へと模様替えした津島の五車に、愛西市からの市江車が先頭に加わり、天王川公園の丸池に姿を見せます。

朝祭に注目!!

愛西市から奉仕している市江車は、朝祭のみで見ることができません。
この尾張津島天王祭は、神を新たに迎え入れ、過去一年間の厄を封じて川に流すことで、疫病退散を願います。



丸池に飛び込む鉾持ち(平成29年撮影)

鉾持ちに注目!!

市江車には東保町を中心とした15〜30歳までの未婚の男性から選ばれた鉾持ちという青年が乗船しています。
宵祭日の午前中に、津島神社の神は神輿に乗って天王川公園の御旅所に移されます(神輿渡御)。神輿が通過した後に津島神社の太鼓橋には注連縄が張られます。注連縄は結界となります。
このため、神輿還御(御旅所から神社に神が帰る)の際に注連縄を切る必要があります。
この注連縄を切る役目が、市江車の三番目の鉾持ち(三番鉾)になります。このため、鉾持ちが乗船する市江車がいかに重要であることが分かります。

市江車の見行列にともない

渋滞が予想されます

日時：7月27日(土)午後4～6時頃

区間：①県道458号線(県道一宮弥富線) 星大明社(西保町)ー須依交差点
②佐屋街道 (須依交差点ー佐屋くひな公民館付近)
ご理解・ご協力をお願いします。

朝祭・市江車の見どころスケジュール

日時：7月28日(日)午前8時30分から

場所：天王川公園および津島神社

午前9時30分頃	市江車出船	午前10時30分頃	神輿還御
// 9時45分頃	鉾持ち飛び込み	// 11時頃	神前奏楽
// 9時50分頃	御旅所着	正午頃	終了